

現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策（拡充）〔令和2年度予算概算決定額 395,597（401,573）千円〕

<対策のポイント>

林業成長産業化総合対策において、効率的かつ効果的な木材生産を実現するため、林業の現場を管理する班長クラスの責任者やこれからの林業経営を担う人材の育成、林業労働安全の取組等を支援します。

<政策目標>

- 現場管理責任者等の育成（累計5,000人〔平成22～令和2年度〕）
- 林業労働災害死傷者数（平成29年比5%以上減少〔令和4年〕）
- 林業労働災害死亡者数（平成29年比15%以上減少〔令和4年〕）
- 森林経営プランナー認定者数（500名〔令和4年〕）

<事業の内容>

1. 現場技能者キャリアアップ対策

- 現場管理責任者(フォレストリーダー：FL)、統括現場管理責任者(フォレストマネージャー：FM)を育成するためのキャリアアップ対策の取組を支援します。
- 〔※新たに、技能検定への林業の追加に向け、業界共通試験の試行的な運用を支援します。〕

2. 能力評価システム導入支援

- 働き方改革に資する能力評価システムの構築を支援します。

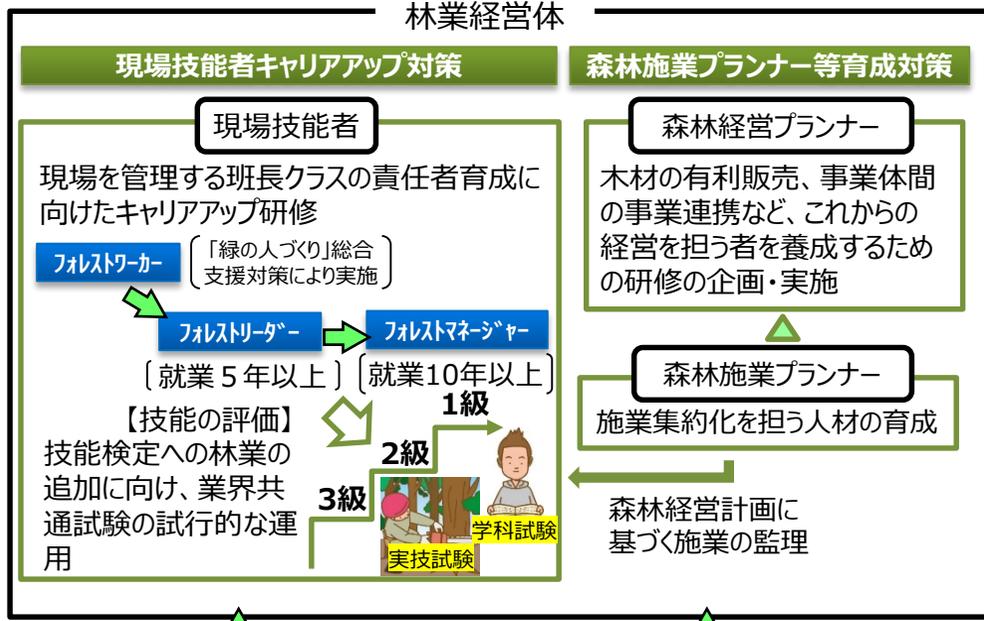
3. 森林施業プランナー等育成対策

- 森林施業プランナーを育成するための研修等の取組及びこれからの林業経営を担う森林経営プランナーの育成を支援します。
- 〔※新たに、森林経営プランナー育成のための実証研修の実施等について支援します。〕

4. 林業労働安全推進対策

- 林業経営体の自主的な安全活動を促進するため、労働安全の専門家による林業経営体への安全指導等を支援します。
- 〔※新たに、死亡災害の多い伐木等作業について、林業労働安全に資する最新装置を活用した研修の実施を支援します。〕

<事業イメージ>



能力評価システム導入支援

現場技能者等の能力を処遇に反映するシステムを構築

林業労働安全推進対策

伐木等作業の労働安全に資する最新装置を活用した研修、労働安全の専門家による安全指導等

<事業の流れ>

